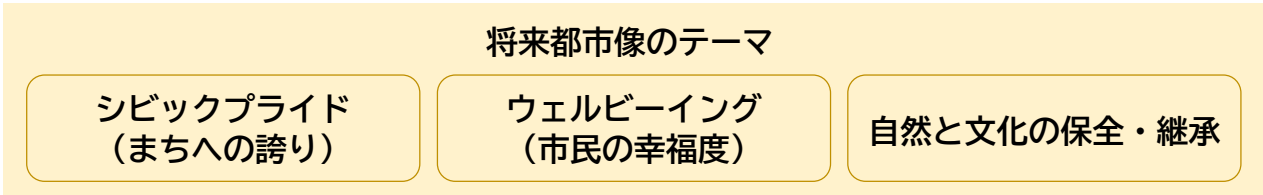


第3次十和田市総合計画将来都市像（案）に係る検討経緯

参考

- 令和7年 8月 市民意識調査
- 令和7年 10月 市民ワークショップ、若者ワークショップ



案1 自然あふれるハイレベルな田舎町 幸福度 No.1 のまち とわだ
案2 ~未来へつなぐ~ 豊かな自然と幸せが紡ぐまち 十和田

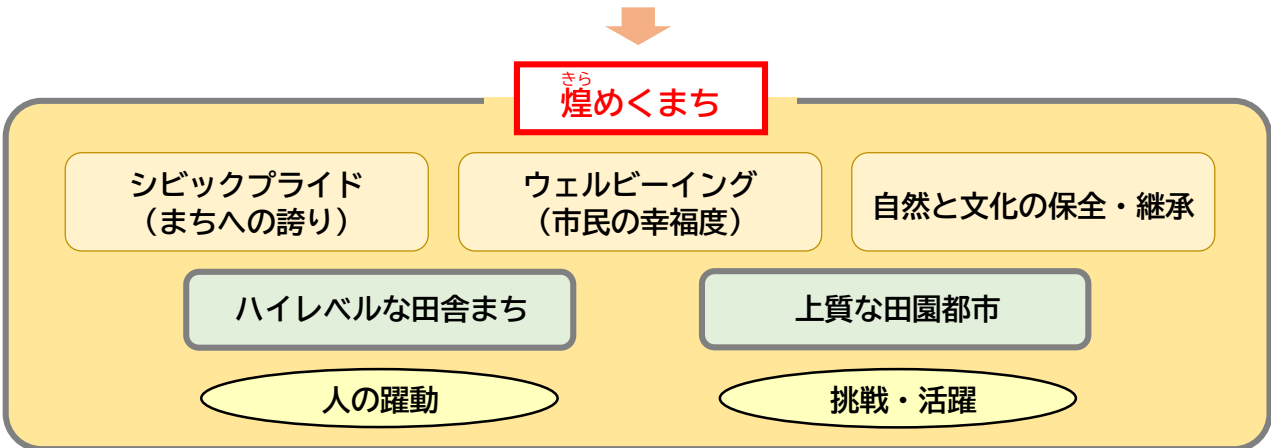
- 令和8年 1月 第2回総合計画策定審議会、第2回総合計画策定市民委員会

案1 自然あふれるハイレベルな田舎まち 幸福度No.1 とわだ
案2 ~幸福度No.1~ 自然あふれる上質な田園都市 とわだ

- ・ハイレベルな田舎まち：生活の質が高く、優しさもあるまち
- ・上質な田園都市：多様な都市機能と自然が調和し、持続的に発展していくまち

- 令和8年 2月 第3回総合計画策定委員会
- 令和8年 3月 市議会全員協議会

両案の考え方に加え、市民が主役となって輝き、私たちが暮らす“まち”と生活する“人”のいずれもが、未来に向けて躍動する姿を表す将来都市像となるよう熟慮。



田舎すぎず都会すぎないハイレベルな田舎まちとも言える現在のまちが、優しさの感じられる田園都市として発展し、そこに暮らす市民一人ひとりが主体的に挑戦し光り輝くことで、まちも人も共に成長し続けるという思いを込め、「煌めくまち」と表現。

~幸福度No.1~ 自然あふれるきら煌めくまち とわだ

- 令和8年 4月 基本構想（素案）パブリックコメント